



「ひと」と「こと」と「まち」を繋ぎ支えあえる「みらい」を創る
～誰もが自分らしく生きていけるとこよりも温かな地域へ～



リハビリテーション部 制作

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
皆様には新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナ5類移行後、感染対策に留意しながら地域貢献の一環としてボランティア活動やコミュニティセンターでの健康教室に取り組んでまいりました。

そこでは、地域で生活するたくさんの人にお会いすることができ、院内にいるだけでは気づくことのなかった生活の実態や困りごとを知ることができました。

病院に行きたいけれど一人で外出することができない方、子育て中で周囲からの支援を受けられず疲弊している方、障害をお持ちのご家族がいて自分の時間を作れない方、そのような方々がたくさんいらっしゃることを知りました。

本年におきましては、そのような皆様方にも医療・介護・福祉に関連する分野でこれまで以上に
お役に立てるよう頑張りたいと考えております。

本年は辰年ということで、辰が天に昇るような勢いで新しい取り組みにチャレンジし、様々な目標を
"タツ"成します。

最後に、本年も皆様が多幸で活躍されますことを祈念して、新年のごあいさつとさせていただきます。
2024年もどうぞ変わらぬご協力とご支援を賜りますようこころよりお願い申し上げます。

病院長 蓮尾春高

フレイル健康教室を行いました

10月18日、11月15日、11月27日に当院のリハビリテーション部が地域のコミュニティセンターで健康教室を行いました。

講師を担当したリハビリ職員

10月18日 のぞみがおか生楽館

理学療法士 佐伯 千草

フレイル予防は、1人ひとりに合った運動方法や頻度で、休憩を取りいれながら無理のない範囲で取り組むことが、大切というお話をさせていただきました。

また、紙ふうせんを使い、体幹筋を意識して動かす運動を行いました。参加された方からは「とても楽しかったし、勉強になった」とお声をいただきました。

地域の方々とたくさんふれあうことができ、とても刺激になりました。



11月15日 のぞみがおか生楽館

理学療法士 末次 由佳

のぞみがおか生楽館での今期最終回の健康教室だったので、初回に行った体力測定を再度行い、数か月間での体力の変化を確認しました。今回は握力の必要性を説明し、握力を中心とした上肢の体操を行いました。普段は握力測定をする機会がないため、「自身の握力を知れてよかった」、「思ったより握力が低下していて驚いた」と言われる方が多く見られました。今回得た経験を患者さんへのリハビリに活かしていきたいと思えます。



11月27日 大原きぼうの森館

理学療法士 岡本 祐介



展示スペースのご案内



当院では「来院される皆さまに癒しやくつろぎ、新しい発見を」とい思いから待合室の一角に展示スペースを設けています。展示スペースには、季節に応じた装飾や、地域の方が制作された作品などを展示しております。現在展示中の作品は、津古の自然を守るボランティアをされている「津古ふるさと会」の山下様が撮影された野鳥の写真です。

撮影された野鳥はすべて聖和記念病院の近くを流れる宝珠川で撮影されており、こんなに美しい鳥が身近に生息していることに驚きました。

野鳥の写真展は、2月26日まで展示しております。当院にお立ち寄りの方、当院にご用のない方でも御覧になれますので、ぜひご来院ください。

過去の展示作品

11月29日～12月26日 クリスマス飾り
12月29日～1月12日 正月飾り



今後の予定について

1月16日～2月22日 地域の野鳥写真
2月26日～3月6日 おひなさま





12月25日 クリスマスメニュー

- ・食パン
- ・ミートローフ
- ・付け合わせ
- ・コンソメスープ
- ・クリスマスケーキ



1月1日 お正月メニュー

- ・赤飯
- ・ふりの照り焼き
- ・オクラ・黒豆
- ・数の子・伊達巻
- ・紅白かまぼこ
- ・紅白なます
- ・花麩のお吸い物



おせち料理

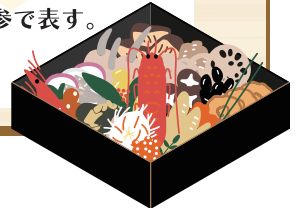


「おせち」とは「お節供/おせちく」の略。かつては、季節の変わり目の節句行事で作られるご馳走や、神に供える料理のすべてが「おせち料理」でした。やがて、節句の中で最も重要な正月料理をさすようになりまし。お正月におせち料理を食べるのは、神に供えたご馳走を皆で頂く意味と、神様を迎えている間は煮炊きを慎むことからきています。

また、日頃忙しい主婦を台所仕事から解放する意味もありました。伝統的なおせち料理は四段重ねが正式。壺の重から与の重まで春夏秋冬を表します。

おせち料理のいわれ

- 黒豆 …………… まめに働けるように
- 数の子 …………… にしんの卵や卵巣で「二親」に通じ、子宝に恵まれる
- 昆布巻き …………… こぶは「よろこぶ」に通じ、おめでたい席に欠かせない
- ごまめ …………… 田作りといわれ、豊作祈願
- 伊達巻 …………… 卵は子孫繁栄の象徴
- なます …………… 神聖な色「白」と慶事に色「紅」を大根と人参で表す。
- 頭いも …………… 人の先頭に立てる
- 結びこんにゃく …… むつみ合う

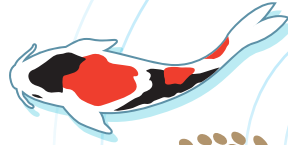


津古ふるさと会の活動参加

11月3日(金) 鯉の放流イベントに参加しました

地域の方々や、ハーモニー聖和・せいわの杜まどい(関連施設)の入居者さんも見に来られ、総勢30名程度でのイベントとなりました。子供さんたちはめったに触れられない大きな鯉に触れて楽しそうにしていました。

津古区の美しい河川を守るための活動と、地域の方々との交流ができて非常に充実した一日になりました。



12月10日(日) 正月飾りづくりに参加しました

津古ふるさと会の白木会長にお正月飾りの作り方をレクチャーいただきました。地域の方々や、せいわの杜まどい(関連施設)の入居者さんも参加されていたので賑やかで楽しく体験することができました。体験を通して、お正月の本来の行事や由来、日本の豊かな文化を知ることができました。自分で作った作品には愛着がわきました。



地域のお知らせ 1月～3月

黒岩稲荷神社 初午祭

開催日：2024年2月12日(月、祝)
場所：黒岩稲荷神社 小郡市三沢1791



毎年2月の初午の日に、五穀豊穡や商売繁盛を祈るお祭り。神事のほか、ひよっこ踊り奉納・ぜんざい振舞い、縁起物や御守り・火除けの印として燈真(とうしん)などの販売が行われます。

- ・午前10時～ 神事
- ・午前11時～ ひよっこ踊り奉納

小郡市観光協会

イベント情報の詳細は、右記の二次元コードからご覧ください。Instagramでも情報発信中です。問 ☎0942-72-4008

イベント情報



ふれあい館三国

三国カフェ：毎月第2火曜日 10:00～15:00
子供から高齢者までだれでも参加できます。
コーヒー・紅茶・お茶・お菓子等を用意しています(無料)

三国カフェの午後「茶の間タイム」：13:30～15:00
毎回違ったメニューで皆さんとスタッフが楽しく交流しています。



茶の間タイム

- ★脳トレ&コグニサイズ 1/9(火)
- ★ソフトダーツ体験vol.3 2/13(火)
- ★ギターと歌とおしゃべりコンサート 3/12(火)

イベント

- ★映像で綴る美しき日本の歌 1/9(火)
10:45～11:30
場所：ふれあい館三国 2階ホール



西鉄三沢駅より
徒歩5分(350m)

のぞみがおか生楽館

地域の方の憩いの場・交流の場
「ほっとプレイス」
毎週水曜日 10:00～11:30

健康講話、お菓子づくり、折紙あそびなど予定しています
お気軽にお越しください。

- ★「発見！九歴」健康ウォーク
毎月第3木曜日 9:30～11:30
(1/18(木)・2/15(木)・3/21(木))
仲間と一緒に九歴までウォーキング、九歴では特別レクチャーあり。お気軽にご参加ください。

- ★おうち居酒屋メニューで乾杯!(クッキング)
1/27(土) 14:00～16:00
あったかお手軽チゲ、冬野菜を使った一品、ノンアルコールなど

地域情報

- ★どんど焼き 1/14(日)
- ★レクリエーション大会 2/11(日)
- ★モルック大会 2/18(日)



※2023年12月21日時点の情報です。イベントは変更になる可能性がありますのでご了承ください。

一 外来診療担当医表 一

令和6年1月15日

	月	火	水	木	金	土	
午前 (9:00～12:30)	1診	藤本	柴田	蓮尾	森田	奥田 (循環器) (福大筑紫病院)	藤本
	2診	森田	古野	森田	古野	古野	森田
	3診	柴田	吉峯	藤本	坂本 (整形外科) (福大筑紫病院)	柴田	
午後 (13:30～17:00)		河野	藤本	柴田	森田	山田	ローテーション による交代制 ※詳細な検査は 実施していません
					坂本 (整形外科) (福大筑紫病院)	奥田 (循環器) (福大筑紫病院)	

診療科目	内科/胃腸科/呼吸器科/循環器科/リハビリテーション科
診療時間	月曜～土曜 9:00～12:30 13:30～17:00
休診日	日曜および祝祭日、年末年始(12/31～1/3)
関連部門	居宅介護支援事業所 聖和ケアプランサービス 訪問介護せいわ 聖和訪問看護ステーション

ホームページも
随時更新中!!



医療法人せいわ会
聖和記念病院

〒838-0102 福岡県小郡市津古1470-1
TEL 0942-75-1230 FAX 0942-75-7516
せいわ会HP <https://www.seiwa-kai.com>

本誌に掲載されている患者さんのお写真は、ご本人・ご家族より承諾を得ております。

